

平成 30 年度一般財団法人富山市大沢野健康文化推進財団事業計画

当財団は、富山市より平成30年度から平成32年度までの富山市大沢野健康福祉センター・老人福祉センターの指定管理者として内定を受けており、引き続き快適で安全・安心な施設として管理運営を行ってまいります。

また、大沢野地域スポーツ施設及び都市公園等についても平成28年度から平成32年度までの指定管理者として管理運営をより充実させ、健康づくりやスポーツ活動の拠点施設としてより質の高いサービスの提供と業務の効率化に努めてまいります。

昨年ウインディは、開館 20 周年を迎え、利用者も毎年増加し 32 万人を超える利用が見込まれております。特に、健康志向の増大により、会員の利用が 80% で、内 65 歳以上の利用が 60%、70 歳以上の利用が 41% と高齢者の利用が増加しております。

このことから、これまでの健康づくり事業に加え、富山市と連携しながら介護予防の新規事業を展開し、健康寿命の延伸と介護予防に努めてまいります。

さらに、これまで培ってきた技術やノウハウを活かした柔軟なサービスを展開するとともに、ホームページなど魅力ある情報を計画的に発信し、利用者の増加に努め、これまで以上にコスト削減、事業の効率化を進め、健全な経営を目指してまいります。

1. 健康づくり事業と介護予防事業

近年、健康志向の増大により、市民の健康づくりや介護予防への関心が、年々高まっており、当施設の機能と健康づくり・介護予防のスキル向上を図った人材を活用した事業を実施します。

① 健康増進事業

トレーニングスタジオや屋内プールを利用した運動指導及びレッスンの実施

② パワーリハビリテーション(パワリハ)事業

- ・平成 29 年度新規事業・・・要支援1・2、介護予防が必要な方を対象に実施
- ・平成 30 年度新規事業・・・市直営パワリハ終了者を対象に実施

③ 健康情報の収集と提供

- ・健康、運動情報紙の発行
- ・ホームページによる情報の提供

④ 健康イベントの開催

- ・ふれあいウォーキング
- ・イベントレッスンの開催

⑤ ニーズに即した事業の実施

- ・健康教室の開催
- ・託児付教室の開催

- ・キッズ教室及び発表会の開催
- ⑥ 受託事業の実施
 - ・高齢者いきがい講座等の実施

2. 大沢野健康福祉センター、大沢野老人福祉センター指定管理事業

富山市から公の施設の指定管理者に指定された管理運営業務について、仕様書に基づき実施します。

- ① 「ウインディ」の利用者増を目標に、ファミリー割引やグループ割引会員など、特色のある会員制度をPRするなど積極的な営業活動に努める。
- ② 適正な施設管理を通じた環境負荷の低減に努める。
- ③ 「お客様満足度調査」の実施により、お客様のニーズの把握に努め、施設機能などの改善に努める。
- ④ ロビーを利用した個展、ミニコンサートなどイベントの実施
- ⑤ 施設各室の利活用
- ⑥ 職員のモチベーション、スキルの向上
- ⑦ 職員の接遇等、研修の実施

3. 富山市大沢野地域スポーツ施設及び都市公園等の管理運営

富山市から公の施設指定管理者として、指定されたスポーツ施設、公園施設の管理業務について、仕様書に基づき実施します。

① スポーツ施設の管理運営

機能を良好な状態に保持し、事故防止に努めながら、コストの縮減、利用者満足度の向上、利用者の安全・安心を基本として事業を実施します。

(対象施設)

- ・富山市大沢野青少年体育センター他7施設

② 都市公園等の管理運営

憩いの場として、良好な景観を保ち、利用者の安全で快適な公園づくりに努めます。

(対象施設・事業)

- ・猿倉山森林公園他4公園
- ・障がい者への働く場所の提供
- ・公園案内板の設置
- ・行為許可事業

各施設で適正かつ公平に各種イベントなどの行為の許可業務を実施します。

平成30年度 収支予算書（正味財産増減計算ベース）

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

一般財団法人 富山市大沢野健康文化推進財団

（単位：千円）

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	7	7	0
基本財産受取利息	7	7	0
② 事業収益	121,900	115,802	6,098
入会金収益	300	300	0
会費収益	58,000	57,000	1,000
利用料収益	53,000	49,000	4,000
分担金収益	3,400	2,979	421
手数料収益	5,900	5,219	681
物品等売上収益	1,300	1,304	△ 4
③ 受取受託金	132,123	119,478	12,645
受取受託金	132,123	119,478	12,645
④ 受取補助金等	55,677	56,661	△ 984
受取補助金	55,677	56,661	△ 984
⑤ 雑収益	167	197	△ 30
受取利息	6	12	△ 6
雑収益	161	185	△ 24
経常収益計	309,874	292,145	17,729
(2) 経常費用			
① 事業費	289,455	272,060	17,395
給与手当	19,034	23,613	△ 4,579
貸付金	65,648	51,593	14,055
退職給付費用	1,716	1,537	179
法定福利費	10,950	9,769	1,181
厚生費	1,261	1,196	65
通勤費	2,278	1,785	493
福利厚生費	639	736	△ 97
交際費	130	130	0
旅費	10	8	2
通信運搬費	1,584	1,593	△ 9
消耗品費	11,395	10,401	994
修繕費	6,215	5,957	258
印刷製本費	205	205	0
燃料費	31,785	24,891	6,894
光熱水費	71,356	68,367	2,989
医薬材料費	3,836	3,965	△ 129
使用料賃借料	9,832	9,873	△ 41
賄材費	200	129	71
保険料	802	930	△ 128
食糧費	44	46	△ 2
謝礼金償費	32	30	2
広告宣伝費	2,138	2,148	△ 10
公租公課	6,604	6,411	193
公負担金	135	188	△ 53
減価償却費	1,276	897	379
委託手数料	37,182	42,607	△ 5,425
手聞書料	1,303	1,345	△ 42
新開函書費	336	314	22
物品等仕入費	1,288	1,288	0
研修費	241	108	133

科目	予算額	前年度予算額	増減
② 管理費	20,419	20,085	334
報酬手当金	8,101	8,459	△ 358
給与金	3,047	2,976	71
賃借費用	2,885	2,346	539
退職給付費用	144	73	71
法定福利費	2,210	2,139	71
厚生費	180	188	△ 8
通勤費	184	219	△ 35
福利厚生費	42	30	12
旅費	0	21	△ 21
通信運搬費	111	102	9
消耗品費	201	94	107
修繕費	85	126	△ 41
燃料費	654	548	106
光熱水費	1,220	1,183	37
使用料賃借料	1	18	△ 17
保険料	63	79	△ 16
食糧費	6	4	2
謝金報償費	12	14	△ 2
公租公課費	306	487	△ 181
負担金	67	8	59
委託料	108	151	△ 43
手数料	784	745	39
新聞図書費	8	30	△ 22
研修費	0	45	△ 45
経常費用計	309,874	292,145	17,729
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	7,274	6,808	466
一般正味財産期末残高	7,274	6,808	466
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	7	7	0
基本財産受取利息	7	7	0
一般正味財産への振替額	△ 7	△ 7	0
一般正味財産へ振替	△ 7	△ 7	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	30,000	30,000	0
指定正味財産期末残高	30,000	30,000	0
III 正味財産期末残高	37,274	36,808	466